

車速連動オートライトキット取付説明書(Ver1.1)

110713

この度は、車速連動オートライトキットをご購入いただき、有難うございました。取付前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。

取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

車両に接続する前に必ず右面の検査を行って、本商品が正常であるということを確認してください。

基本キット製品構成

- ・コントローラー(赤3) 1個
- ・ヒューズ付き専用ハーネス 1セット
- ・光センサー 1セット
- ・汎用オンオフスイッチ 1個
- ・パワーリレー 1個
- ・取付説明書(本書) 1枚

商品説明

周囲が設定された明るさになると自動的にスモールライトが点灯します。同様に設定された明るさになると自動的にヘッドライトが点灯します。ヘッドライトは、車両が停止すると設定された時間後に自動的にオフします。再び走り始めると設定された速度で自動的にヘッドライトが点灯します。

配線方法

コントローラーケーブル線色	説明と主な接続先
① 赤	+12V常時へ接続。(12V専用で24Vでは使用できません。)
② 橙	付属の汎用オンオフスイッチを経由してACCまたはIGへ接続。
③ 黒	ボディアースへ接続。
④ 黄	スモールコントロール線。
⑤ 緑	ヘッドライトコントロール線。
⑥ 青	スモール用明るさ設定(一瞬アースでその明るさでスモールライトが点くように設定)。
⑦ 紫	ヘッドライト用明るさ設定(一瞬アースでその明るさでヘッドライトが点くように設定)。
⑧ 灰	光センサーユニットの赤線へ接続。
⑨ 白	スモールが+コントロールの場合は、①赤線、-コントロールの場合は、③黒線。
⑩ 茶	接続しない。
⑪ 赤/白	車速信号へ接続。
⑫ 橙/白	ヘッドライトが+コントロールの場合は、①赤線、-コントロールの場合は、③黒線。
⑬ 白/黒	接続しない。
⑭ 黄/白	接続しない。
注意事項	接続しないコードは、必ずテープ等で絶縁してください。結線図は裏面をご覧ください。

基板内ジャンパー設定について (ジャンパー設定をするときは、必ずカプラーを抜いて行ってください。)

ジャンパー設定	JP1:0 JP2:0	JP1:1 JP2:0	JP1:0 JP2:1	JP1:1 JP2:1
点灯タイミング	遅い	やや遅い	やや速い	速い

設定0:ジャンパーターミナル(黒い樹脂)を付ける 設定1:ジャンパーターミナルを外す
車種によって点灯速度は変わります。例:ほとんどのトヨタ車はやや遅いにするると約10Km/Hで点灯します。

ジャンパー設定	JP3:0 JP4:0	JP3:1 JP4:0	JP3:0 JP4:1	JP3:1 JP4:1
停止後ライトオフ時間	3秒	4秒	5秒	6秒

設定0:ジャンパーターミナル(黒い樹脂)を付ける 設定1:ジャンパーターミナルを外す
例:JP3のジャンパーターミナルを付け、JP4のジャンパーターミナルを外すと停止5秒後、ライトオフになります。

JP5:未使用。



左の写真はJP3がオープンでJP4、JP5がショートの場合(JP1~JP4のみ使用)

オートライト使用上の注意事項

本キットを使用する場合は、純正のライトスイッチはオフの状態で使用して下さい。また、純正スイッチを使用する場合は、橙線の汎用オンオフスイッチをオフにして下さい。

スモール・ヘッドライト点灯感知の明るさ設定方法

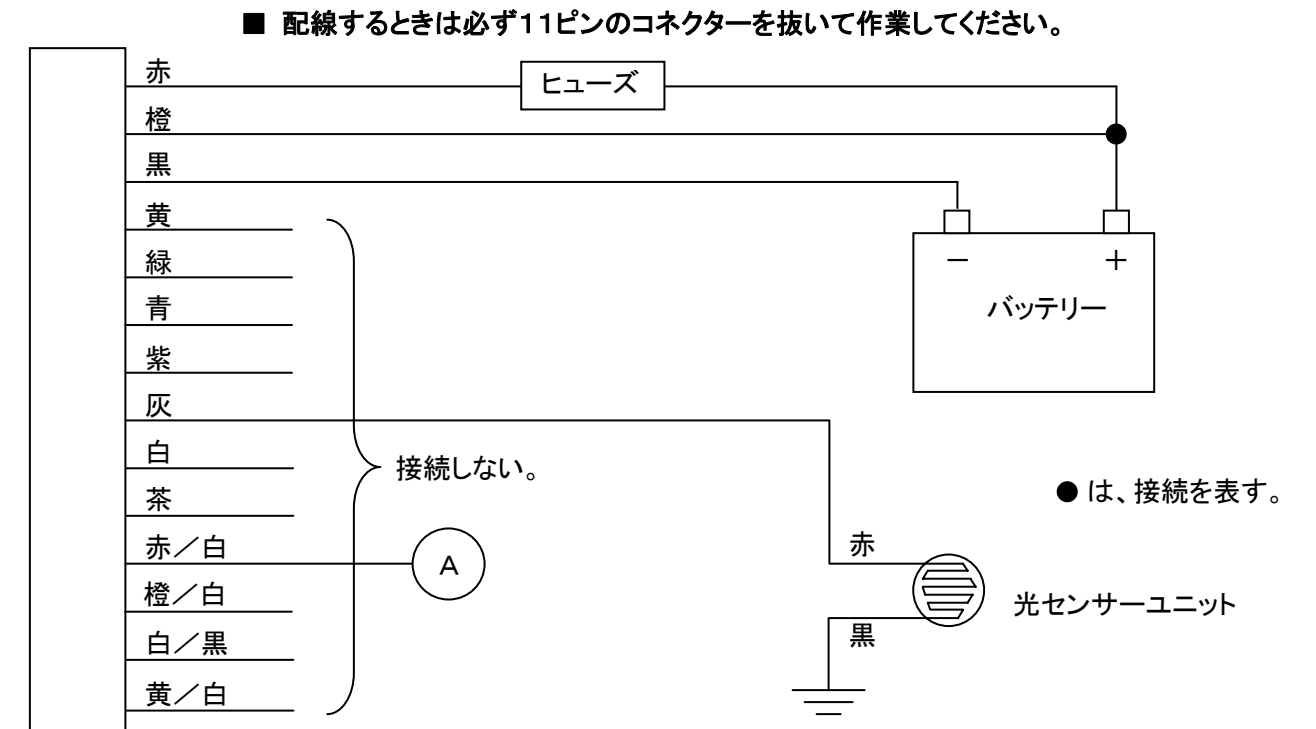
- スモールを点灯させたい明るさになったときに、⑤青線をアースに一瞬接続させるとその明るさが記憶されます。
- ヘッドライトを点灯させたい明るさになったときに、⑥紫線をアースに一瞬接続させるとその明るさが記憶されます。
- ※ バッテリー交換等で電源がオフされる場合は、キットを再設定させる必要があります。
- ※ 初期設定のままでも純正に近い設定をしていますので、設定しなくても使用できます。
- ※ 設定は、スモールライト・ヘッドライトやACCの状態に関係なく、いつでも可能です。

光センサーについて

光センサーはフロントダッシュボード上や天井等に設置し、センサー部が室内に向くようにして、外灯や太陽が直接センサーに当たらないように下さい。

車速連動オートライトキット検査方法

車両に接続する前に必ず以下の検査を行って、本商品が正常であるということを確認してください。
ジャンパー設定は、出荷時のままにして下さい。

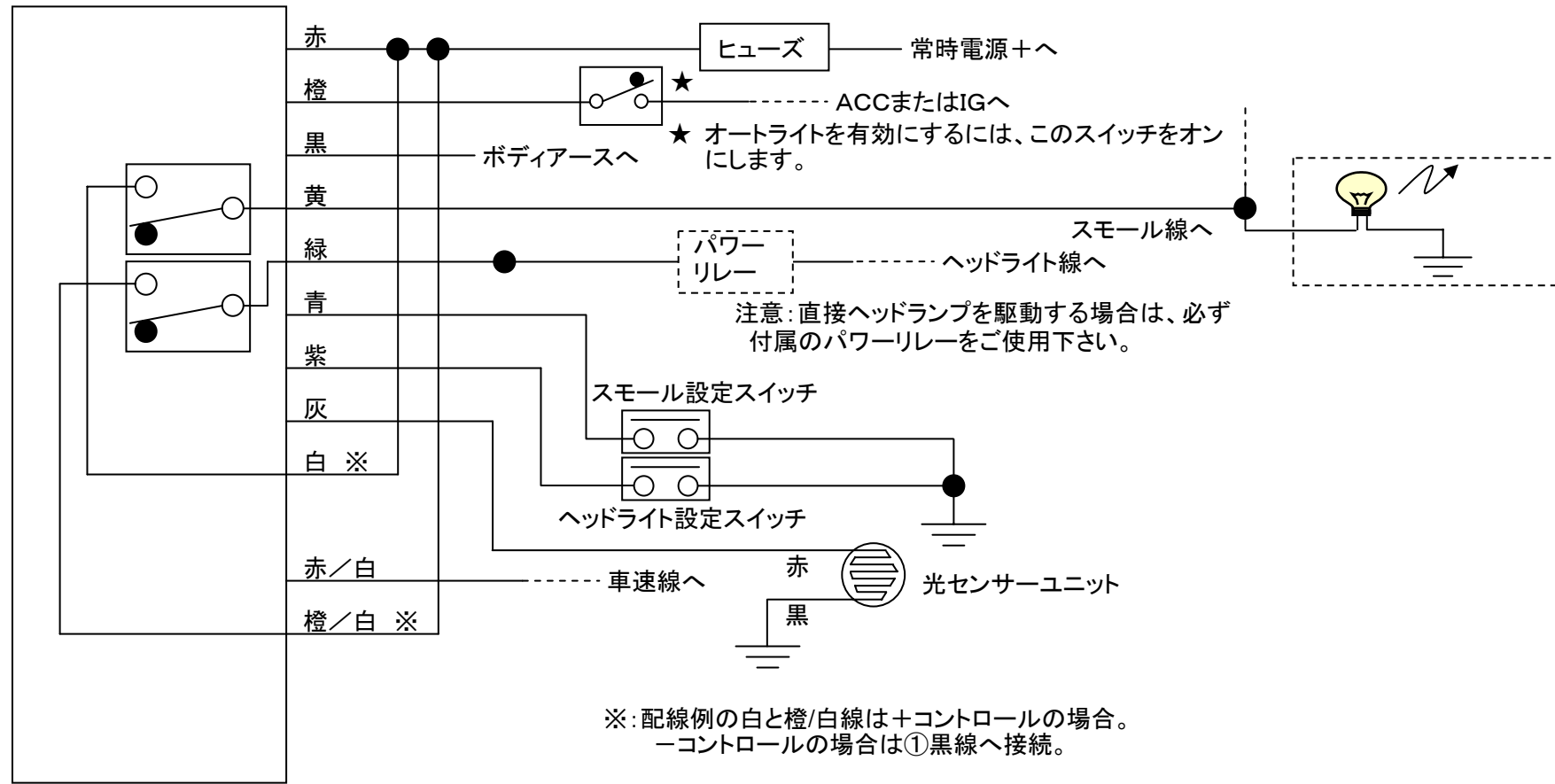


1. キットの赤線と橙線をバッテリーの+に接続する。
2. キットの黒線をバッテリーの-に接続する。
3. 灰線と光センサーユニットの赤線、光センサーユニットの黒線をアースに接続する。
4. 14ピンコネクターをキットに差し込む。
5. 2秒後リレーの「カチッ」という音がある。(スモールリレーがオン・オフ。)
6. 光センサーユニットを徐々に手のひら等で覆う。
7. リレーの「カチッ」という音がある。(スモールリレーが作動。)
8. 灰線と光センサーユニットの赤線を外す。
9. 赤/白線(図のA)をバッテリーの-に断続的に接続する。(1秒間に3回以上、接続させたり、離したりする。)
10. リレーの「カチッ」という音がある。(ヘッドライトリレーがオン。)
11. 赤/白線(図のA)の断続接続をやめると約3秒後リレーの「カチッ」という音がある。(ヘッドライトリレーがオフ。)

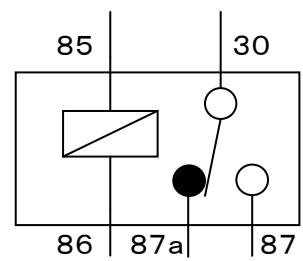
1から11項まで飛ばしなしで、すべて動作すれば、本キットは正常です。実際に車両に接続して正しく動作しない場合は、配線に問題がありますので、配線関係を見直してください。

基本結線図

■ 配線するときは必ず14ピンのコネクタを抜いて作業してください。 ● は、接続を表す。



■ パワーリレーの内部回路



■ パワーリレーの応用例

